

ぼくの省エネチャレンジ

磐田市内小学校

大橋さん

省エネとは、かぎりあるエネルギー源を大切に使うことである。

ぼくは、省エネという言葉の意味をこの夏休みにはじめて知った。ぼくが、省エネについて調べたきっかけは、エアコンの室外きからでてくる風がとても温かいのに気づいたからだ。いっとこと家の周りでおにっこをしていた時に気づいた。外はとてもあついののに、室外きからも温かい風が出てきたら、もっとあつくなった。

家に帰って調べてみると、ぼくたちが使っているれいぞうこ、テレビ、エアコンなどから出る温室効果ガスが地球温暖化の原因の一つになっているという事が分かった。でもれいぞうこ、テレビ、エアコン、ぼくたちの生活になくってはならないもの。ない生活をするのはむずかしい。そこでかんきょうにもやさしい上手な使い方省エネを考えることにした。

ぼくの家にはテレビが二台、エアコンは四台ある。中学生の兄はいつも自分のへやでねているけれど、省エネのくらしのために夏休みの間一しょにねようとさそってみた。家族五人、一しょのへやにねたら

使うエアコンも電気も一つになる。ねる前、みんなで一しょに同じテレビ番組を見た。みんなで見ると、大もりあがり。一人で見るより何倍もたのしかった。またべつの日にはテレビを消してみんなでねる前トランプをしてすごくたのしかった。省エネのくらしって、家族のきずなが深まるなあと思った。

考えてみると、省エネのくらしのためにほかにもぼくにはできる事はたくさんありそうだ。お母さんとスーパーへお買い物行った日、買った物をメモしてれいぞうこのとびらにはってあげた。こうすれば、れいぞうこを開けなくても中に何が入っているのかすぐに分かる。お母さんが、

「これはわかりやすいね。」

とすごくよろこんでくれた。だから、

「れいぞうこに物を入れる時は、あつあつではなく、さましてから入れるといいんだよ。」

と調べた事も教えてあげた。するとお母さんが、

「あなたは、うちの省エネ大臣だね。」

と言ってくれた。

省エネのくらしについてたくさん考えながら生活していた時、子ども新聞でクジラが地球を守っているという記事を見つけた。クジラは

エサを食べるため深海にもぐりこみゅうをするために海面まで上しよ
うするサイクルをくり返しているそうだ。クジラが海中をかきまぜる
ホエールポンプが地球温だん化のぼう止に役立っているというのだ。
クジラだってかんきょうを守るためにがんばっているんだ。ぼくたち
人間も、もっと考え行動しなければいけないと思った。大切な地球が
長生きできるように、ぼくはこれからも自分にできる省エネを探して
自分から行動していきたい。